

生涯学習シター

平成30年 1 月号

☆掲載記事

- 1P 新年のあいさつ・行事予定
- 2P かえで学園第9回講座
- 3P メイプル大学第262回講座
お母さん文庫「クリスマス会」
- 4P 波賀文化創造センター「図書室だより」



【発行】 宍粟市教育委員会 社会教育文化財課 波賀生涯学習事務所 宍粟市波賀町上野 235 番地 TEL75-2241/FAX75-2981



初春のお慶びを申し上げます



～地域の皆様の元気のために～

皆様におかれましては、ご家族お揃いで穏やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、波賀生涯学習事務所の事業や行事に格別のご支援ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨年の秋に波賀文化のつどいと同時に開催された、軽トラ市。往時の商店街の再現かと思うほどの人出となりました。また、地域ではライスおじさんや案山子が登場したり、ブルーベリー祭り等が開催されたり。どれもこれも大盛況で、波賀の町中は活気にあふれていました。皆様の、地域への愛着と地域を元気にしようとの熱い思いに触れ、改めて波賀の地域力に敬意を表する次第です。わたしたち波賀生涯学習事務所の職員も、地域の皆様にさらに元気になっていただけるように今年も精いっぱい取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ところで、波賀生涯学習事務所ってどんなところかご存知ですか。簡単に言いますと、波賀生涯学習事務所は皆様の学びを応援するところです。読みたい本があればぜひ「波賀文化創造センター」へおいで下さい。小さいお子さんには本の読み聞かせや映画上映会も行っています。自主的に芸術・芸能・創作・健康づくり等の活動をされる場合は、登録団体として登録してください。「市民センター波賀」や「ひまわりの家」の部屋を使用料免除で借りることができます。2月中旬には説明会（別紙参照）を行いますので、ぜひ出席してください。このほかに、小学生対象に夏休み教室、成人対象にメイプル大学やパソコン教室、さらに高齢者対象にかえで学園等があり、バラエティーに富んだ元気の出る講座を用意しております。自らの知的好奇心を高めて成長するために、また、日々充実した生活を送るために参加してみたいはいかがでしょうか。皆様の参加を心よりお待ちしております。このほか、古民家では昔の生活に触れることができますし、波賀城では築城当時の様子や歴史を知ることができます。もちろん、お城からの眺望はすばらしく、一見の価値あります。ぜひ行ってみてください。

最後に、今年一年の皆様のご健康とご活躍をご祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

波賀生涯学習事務所 所長 菊元 学
職員一同

行事予定

1月

- 19日(金) **メイプル大学第263回講座**／セ
かえで学園「オカリナクラブ」／セ
- 20日(土) お母さん文庫「カルタ会」／文
- 24日(水) かえで学園「書道クラブ」／セ
- 25日(木) **かえで学園第10回講座**／セ
かえで学園第4回運営委員会／セ
- 27日(土) 移動図書館あおぞら文庫(波賀町内)

2月

- 3日(土) お母さん文庫／文
- 10日(土) 子ども映画会／文
- 14日(水) かえで学園「書道クラブ」閉級式／セ
- 16日(金) かえで学園「オカリナクラブ」閉級式／セ
- 17日(土) お母さん文庫／文
- 22日(木) **かえで学園平成29年度修了式・記念講演会**／セ
- 24日(土) 移動図書館あおぞら文庫(波賀町内)



セ／市民センター波賀 文／波賀文化創造センター

詳細、時間等はお問い合わせください(休館日：月曜日〈月曜日が祝日の場合は、翌日の火曜日も〉・祝日・年末年始)

講演：「3B体操で心身ともにリフレッシュ」

講師：日本3B体操協会 笹木 温子 さん



かえで学園第9回講座は3B体操でした。当日は3Bの一つのボールは使わなかったものの、8の字の形をしたベルや帯状のベルトの形のベルターを使って体操をしました。365歩のマーチや365日の紙飛行機等の音楽に合わせて体操をしたので、リズムよく楽しく体操できました。ただ、結構ハードであったため、担当の私は終了時にはもうすっかりへとへとでした。ところが、会場の皆様を見ると多くの方は笑顔にあふれ、生き生きとされていたのです。私より参加者の方が年上のはずなのに……。みなさんとてもお元気です。当日の様子は、以下のアンケートからもうかがえます。

(3B=Ball ボール、Bell ベル、Belter ベルター)

～アンケートより～

- ◆ 体を動かすのが楽しくてしょうがないので、本当に良かったです。
- ◇ ふだんあまり体を動かさないで、今日はとても心身ともにリフレッシュできてよかったです。週1回いきいき体操をしておりますので、今日もあまり負担を覚えませんが楽しく思いました。笑顔で帰れます。好きな曲が多かったので、それに合わせて家でもしたいと思います。ありがとうございました。
- ◆ 歳のいった人には、えらかったと思います。
- ◇ はやかった。楽しかった。リフレッシュできた。
- ◆ 体操は、演歌を聞きながらだったので、楽しさが倍でした。背・腰が伸びました。日々の生活に生かしたいと思いました。ありがとうございました。
- ◇ だんだん講座も少なくなり、まとめとともに反省の季節となりました。いつも楽しい計画と運営をありがとうございました。今月の歌も少しマンネリ化しつつあります。良いアイデアがないでしょうか。一つだけ、最後は「仰げば尊し」を歌いたいこと、一番最初は「ふるさと」を歌いたいです。その他の時は、オカリナクラブの皆さんの演奏に合わせてたり、2回は大正琴でもいいかなと思いますが…。



後になりましたが、連絡係様には案内等の配布を、また運営委員様には受付や運営委員会への参加等、大変お世話になりました。おかげさまで円滑な運営ができました。心よりお礼申し上げます。

さて、次回第10回講座は来年の1月25日。新春コンサートです。ぜひおいで下さい。

演題：「無名の人が教えてくれること～個人として尊重される社会へ～」

講師：関西大学人権問題研究室委嘱研究員 宮前 千雅子 さん

宮前さんは、関西大学大学院文学研究科を修了後、大阪人権博物館学芸員を経て、現在は、関西大学人権問題研究室委嘱研究員として活躍されておられます。

本講座では、現在の日本の男女の関係性について、古代まで遡って検証したり、日本とヨーロッパを比較したりしながら、わかりやすく説明してくださいました。

「性・家族・障害・年齢・国籍など、人がその属性や生き方によっていかなる差別も強いられない社会」「安心して異なっている社会」「自分でいられる社会」すなわち、『個人として尊重される社会』の実現に向けて、私たち一人一人が自覚を持ち、意識して取り組んでいかなければいけないことだと痛感するお話でした。



～アンケートより～

- 今日の話を聴いて、女性が政治に参加することで、多様な意見の発掘や男性社会の常識をくつがえし、地域の変革につながると思う。少子高齢化社会を少しでも食い止めるには、女性の活躍(地域での役員登用など)が急務。また、男性が家事や育児に積極的に参加することは、少子化対策にも貢献するのではと思う。
- 世界的に見ても日本の男性観・女性観が他国に比べ大きな隔りがあることがわかった。日本の男女共同参画は名ばかりであり、まだまだ強く推進して行く必要があると思った。男性・女性である前に個人であることの意味が分かった。
- 「性・家族・障害・年齢・国籍など人づきの属性や生き方によって、いかなる差別も強いられない。」のことは大切にしたい。女性に対する問題は、無意味の中で差別する側になっていたかもしれないので、意識的に改革しなければならない。
- 本当の男女共生社会のあり方は何かということがよくわかった。人の多様性を認め、尊重していくことが、人権の根本であることもよく理解できた。
- 「安心して異なっている社会」という言葉が印象に残った。

お母さん文庫

クリスマス会

12月16日(土) 波賀文化創造センター

ボランティアグループ「お母さん文庫」の「クリスマス会」がありました。

はじめに絵本や紙芝居の読み聞かせがあり、その後にミニツリーの飾り付けをしました。雪の結晶やリボン、星など自分の好きなものを自由に貼り付けました。とてもかわいいミニツリーがたくさんできました。





文化創造センター 図書室だより

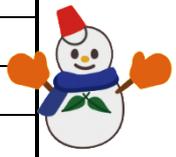
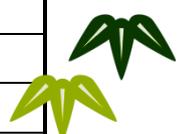
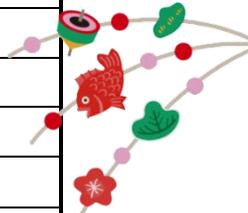
(75-3688)



《新着図書のご紹介》

☆新着図書の一部です☆

書名	著者名	出版社
いのち	瀬戸内 寂聴	講談社
俺はエージェント	大沢 在昌	小学館
彼方の友へ	伊吹 有喜	実業之日本社
絶望の歌を唄え	堂場 瞬一	角川春樹事務所
Dの遺言	柴田 哲孝	祥伝社
逃亡刑事	中山 七里	PHP研究所
卑劣犯	笹本 稜平	光文社
森へ行きましょう	川上 弘美	日本経済新聞出版社
知識ゼロからの西郷隆盛	木村 幸比古	幻冬舎
「もしも」に役立つ!おやかで防災カアップ	今泉 マユ子	清流出版
心に響く葬儀・法要のあいさつと手紙	杉本 祐子	主婦の友社
注文をまちがえる料理店のつくりかた	小国 士朗	方丈社
かぎ針で編む和柄のざぶとん		朝日新聞出版
おもしろポーチ大集合		ブティック社
辰巳芳子のことば	辰巳 芳子	小学館
大きなボク小さなわたし	たまねぎ	KADOKAWA
ペーパー芯をおしゃれにリメイク	阪本 あやこ	ブティック社
浅田真央 私のスケート人生	浅田 真央	新書館



カルタ会
1月20日(土)
午後3時00分から

お母さん文庫

読み聞かせの後にみんなでカルタとりをします。お気軽にご参加ください。

移動図書館 あおぞら文庫

1月27日(土)
午前10時00分から

移動図書館車で地域をまわります。詳しい巡回場所や時間は、文化創造センターへお問い合わせください。

◆波賀文化創造センター12月利用者数◆



開館日数 22日
 入館者数 352人
 本を借りた人 261人
 (あおぞら文庫含む)
 借りた冊数 574冊
 (うち児童書数 250冊)

◆開館日のお知らせ◆

※/は休館日です。

1月

日	月	火	水	木	金	土
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

【開館時間】午前9時から午後5時まで
 【休館日】月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日も)・国民の祝日・年末年始(12月28日~1月4日)